

メビウス∞レポート

2024

特定非営利活動法人メビウス千葉活動報告 令和5年10～12月第18号（令和6年1月18日発行）

新年あけましておめでとうございます。

旧年中はメビウス千葉の諸活動に多大なるご支援・ご理解を賜り誠にありがとうございます。

本年も引き続きのご支援・ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

メビウスファームの冬の作物収穫を行いました。

10月から、メビウスファームでもかねてより栽培していた冬の作物が収穫され始めました。大根、かぶ、玉ねぎ、豌豆を栽培しており中でも大根、かぶは冬の寒い時期に収穫される作物の代表です。ファーム活動の参加者たちが丹精込めて育てた作物は、それに相応しくお店に並んでも見劣りしない出来の野菜となりました。大根は総太り大根とたくあん大根の2種、かぶは時なし小かぶという品種です。春が時期となる玉ねぎ、豌豆の収穫も待ち遠しい限りです。



いい街千葉フリーマーケットに参加しました。

11月26日（日）に開催されたいい街千葉フリーマーケットにメビウス千葉として出店しました。開催されてから天気が生憎のしとしとした小雨模様になってしまいましたが、メビウス千葉も、他の出店した方々もみんなが一丸となって活気溢れるフリマを作り上げる姿がありました。

今回のフリーマーケットでは普段の活動で作成しているレジんキーホルダーの他に古着やメビウスとして所有していた食器類、メビウスファームで収穫されたお米などを売りに出しました。刺身盛りなどをするための木造り舟がなんと開始と殆ど同時に5つ全部売れて、開催前は買い手がいるのだろうかかと危ぶまれていただけに全員で驚いたという印象深い出来事も。

参加者たちは交替で店番をやり、休憩中には他の出店を見て回ったりお昼ご飯を食べて過ごしました。お昼には休憩時間を利用して鈴木施設長と親交のある方がお店をやっているイタリアンバルでパニーニをいただきました。和太鼓チームや芸者の方々も様々なパフォーマンスを披露してくれ、メビウス利用者の面々もそれぞれ楽しんでいたようです。



メビウス千葉 動静報告。(令和5年10月～12月)



※特に記載がない場合、入退院は下総精神医療センターです。

10 月

- 三味線メンバーが敬老会で演奏を行った。
- 男性1名（窃盗症）退院、入寮。
- 男性1名（性犯罪）出所、2日後に入寮。
- 女性1名（覚せい剤）試験外泊、1週間の予定だったが精神状態を崩し5日目に中止。
- 女性1名（窃盗症）、不眠を訴え、自ら救急車を呼び下総精神医療センター搬送。

11 月

- メビウスの車両（白の軽ワゴン）が石を投げられ、後部の窓ガラスが割られた。
- 男性1名（性犯罪）退院。
- 男性1名（処方薬）、試験外泊1週間、その後退院。
- 男性1名（性犯罪）入院。
- 男性2名（器物損壊、その他薬物）退院。
- 女性1名（覚せい剤）退寮。
- 男性1名（覚せい剤）判決、控訴、保釈の申請。
- 女性1名（アルコール、窃盗）出所、入寮、翌日入院。

12 月

- 男性1名（その他薬物）1週間の試験外泊、その後退院。
- 女性1名（窃盗症）判決、退寮。
- 男性1名、ANNEXで盗難。
- 男性1名（覚せい剤）路上で学生とトラブルになり、警察署に連行され、その後千葉県総合救急災害医療センターに措置入院。病院での尿検査陽性。
- 女性1名（覚せい剤・アルコール・窃盗症・PTSD）退院。
- 男性1名（性犯罪）入院。
- 男性1名、細菌性肺炎と水中毒で救急搬送され、千葉県総合救急災害医療センターに入院。
- 男性1名、年末年始に帰省する許可が下りず、退寮すると言って興奮し、自ら警察を呼んだ。
- 女性1名（覚せい剤）、1週間の試験外泊、他寮生とトラブルを起こし中止。
- 男性1名（性犯罪）出所、入寮。
- 男性1名（器物損壊）、他寮生の靴がなくなった件で警察に事情聴取を受ける。
- 男性1名、抜歯のため千葉大学医学部附属病院に4日間入院。

覚せい剤	その他薬物	アルコール	病的窃盗	性犯罪	病的賭博	放火	その他
8	6	8	13	12	3	2	3

総在籍者 男性38名、女性17名、合計55名（令和5年12月31日時点）

相談支援事業所メビウス 動静報告。(令和5年10月～12月)

今後、メビウス入寮者男性1名、女性1名が自立訓練に通所予定。男性1名就労継続支援B型利用予定。男性1名家事援助利用予定。外部女性1名家事援助利用予定、男性1名が生活介護利用予定、男性1名就労継続支援A型利用予定です。

10月

- 男性5名（メビウス2名、外部3名）女性1名（メビウス）モニタリング。
- 男性1名（外部）女性3名（メビウス1名、外部2名）サービス等利用計画作成。
- 女性1名（外部）新規契約。

11月

- 男性4名（メビウス3名、外部1名）女性1名（メビウス）モニタリング。
- 男性3名（メビウス2名、外部1名）サービス等利用計画作成。
- 男性1名（メビウス）新規契約。

12月

- 男性3名（メビウス2名、外部1名）女性4名（メビウス2名、外部2名）モニタリング。
- 女性2名（メビウス1名、外部1名）サービス等利用計画作成。
- 男性2名（メビウス2名）新規契約。

餅つきを行いました。



12月27日に、餅つきを行いました。3升の餅をつき、昼食にきな粉餅、カラミ餅として食べ、残りをのし餅にして年末に正月用として配布しました。皆でつくったのお餅を美味しくいただきました。



準スタッフの紹介。

11月から、男性1名、女性1名の計2名を準スタッフとして採用しました。男性スタッフは、主に送迎や疑似チェック、書き出しのノートチェックなどを行っています。女性スタッフは、食堂係や備品の管理、事務などと疑似チェック、書き出しのノートチェックなどを行っています。毎日のルーティンの他に、引っ越しや清掃などの業務もあります。個人情報などの取り扱いもあることから、今後はピアスタッフ研修（ピアとは当事者のこと）を予定しており、正職員の川口さんがマニュアルを作成中です。



保護猫のお世話 こちねこ。

12月3日（日）に本円寺の住職である草切 榮隆さんが代表理事を務めておられる一般社団法人こちねこの活動で保護している猫たちと触れ合いに行きました。猫たちは人に慣れていて、怯えたり威嚇したりすることなく利用者たちのすぐそばまでやってきて、日ごろ丁寧にお世話してもらっているのが感じられる綺麗な毛並みを触らせてくれました。



一通り猫たちとの触れ合いをさせてもらいながら、参加者たちは猫たちの居住空間の清掃やおもちゃ作りなどのお手伝いをしました。初回は日曜日の催しでしたが、以降は毎週木曜日にこちねこ活動に参加させていただく予定になっています。



アルティリー千葉のバスケットボール観戦に行きました。



11月から鈴木施設長がアルティリー千葉のバスケットボールの試合観戦チケットを手配してくださり、観戦を希望する利用者が毎週土日に千葉ポートアリーナへ通っています。アリーナ内は歓声と熱気に包まれていて、心地よい一体感に乘せられて思わず体が動き、声が出るシーンも多くありました。

観戦に行った利用者は我が事のようにアルティリー千葉の勝利を喜び、敗北を悔しがっています。メビウス千葉はアルティリー千葉を今後も応援していきます。



寄附金のご協力をお願いします。

メビウス千葉は、『千葉まちづくり応援寄附金』の対象団体となっております。

千葉市まちづくり応援寄附金制度とは、一定の要件を満たした対象団体の中から、応援したい団体を指定して寄附ができる千葉市の新しい制度です。「まち寄附」は、ふるさと納税制度による税控除を受けることができるので、まちづくり団体へ気軽に寄附をすることができます。

寄附をして頂いた方には、メビウスファームのお米をお送りします。

詳しくは千葉まちづくり応援寄附金ホームページをご覧ください。

<https://www.city.chiba.jp/shimin/shimin/jichi/machikifu-top.html>



この3カ月を振り返って。

しぶとい残暑が過ぎ去ってからは急激に冷え込む日が多くなり、利用者の一部で体調を崩すこともありました。年末年始にはメビウスで大掃除をしたりお餅を食べたりして他にない特別な時間を過ごせたように思います。今後も精進していく所存でありますメビウス千葉を本年もよろしくお願いたします。